新人研修で行ったチーム開発演習の発表を始めます。

松野美紀です。よろしくお願いします。

目次はスライドの通りです。

前半にシステムについて話した後、後半は工夫、反省点についてお話しさせていただきます。

それでは、まずシステムコンセプトについての説明を行います。

私たちのチームが作成したよさこいミュージックは、ダウンロード販売専用の音楽ECサイトになっています。

私たちはECサイトでかつ使いやすさを重視したサイトを作成ました。

サイトには商品名やジャンル、値段だけでなく、DL数や歌詞なども表示されています。

また、商品名検索や並び替え機能もあり、利用者が使いやすい設計になっています。

サイトには２種類あり、

一般利用者側では、主に商品購入、アカウント管理の機能があります。

サイト管理者側では、商品と会員の管理機能があります。

以上がシステムコンセプトの説明になります。

続いてシステム規模と品質についてです。

まず、システム規模についてですが、今回私たちが作成した、システムの画面数は３８画面でした。また、その中のStep数は8814ステップという結果でした。

（今回私たちが作成したのが、ECサイトということもあり、画面数が多く、そのためstep数も多くなったと思われます。）

品質については、テスト数は９９件でそのうちの総バグ数は８件でした。

また、これらの発見したバグはすべて修正済みです。

次に開発工程についてです。

まず、設計書の作成についてですが、予定では２日の予定でしたが、実績は3日ほどでした。

メンバー全員が設計書から作成するのは初めてだったこともあり、予定よりも

設計書の作成に時間がかかってしまいました。

しかし、設計書の作成に時間をかけたことにより、メンバー全員が作成したい

サイトの全体像を把握できたと思います。

次に製造についてですが、予定では５日の予定でしたが、実績は６日でした。

作業工程表作成時に、ログイン機能、検索機能のように、機能ごとに予定を立てていたこともあり、実際に検索機能を作る中で、どのくらいの画面数が必要かなどが、しっかりと把握できていなかった。

また、作業の初めのうちはなかなか進捗が進まなかったこともあり、実装完了が１日押してしまいました。

次にテスト、バグ修正についてですが、予定では２日で実績も２日でした。

テスト作業をする人、テスト作業で見つかったバグを修正する人など、分担して作業を行うことができたので、予定通りにテストとバグの修正を行うことができました。

最後に発表準備についてですが、予定は２日で実績も２日でした。

（発表資料の作成は、各々意見を出し合って作成することができました。リハーサルの結果を受けて、修正等も行いました。）

以上が開発工程の説明になります。

続いて実際にサイトを動かしながら機能の説明を行っていきます。

その前にサイトの機能について紹介しておきます。

こちらがサイトの機能一覧です。

スライドの左側にあるものは一般利用者側とサイト管理者側のどちらにもある機能です。

一般利用側は共通機能に加え、新規登録、カート、注文履歴、ジャンル分け表示などがあります。

また、サイト管理者側では共通機能と商品・会員の登録、編集、削除機能が備わっています。

それでは、実際にサイトを動かしながら機能の説明を行っていきます。

この画面はシステムのログイン画面です。ここに登録してあるメールアドレスとパスワードを入力するとログインすることができます。登録がまだの方は下のリンクから新規登録画面へ遷移します。

今回は事前に登録してある一般利用者のアカウントでログインします。

ログインするとトップ画面に移動します。こちらのトップ画面では、真ん中に商品の一覧情報が表示されています。

また左側には、音楽のジャンルを選択できる画面や、アカウントの情報や注文した商品の履歴を見ることができるリンクが表示されます。

そして、上の方の画面では、商品の検索やカートに追加した商品の詳細を見ることができるカートボタン、ログアウト機能が表示されます。

商品一覧か商品詳細にあるカートボタンから商品を入れると

※カートに商品を入れる　こちらのカート画面で

カートに入れた商品を確認することができ、支払いに進むことが出来ます。

また、取り消しを押すことで、カートから出すこともできます。

一般利用者側のサイト説明は以上です

続いて管理者側のサイトに入ってみます。

今回も事前に登録している管理者アカウントで、先ほどの一般利用者と共通のログイン画面から入ります。

管理者用の画面では、主に商品管理と会員の管理機能があります。

まず、トップページの商品一覧のリンクをクリックしていただくと、商品一覧画面に遷移します。

商品一覧画面では、商品の画像、曲名、アーティスト名、ジャンル名、値段、DL数が表示されます。

また、画面下部には商品登録ボタンがあり、そこから新たな商品の登録を行うことができます。

商品画像か曲名のリンクをクリックしていただくと、商品詳細画面に遷移し、商品の編集、削除が行える機能もあります。

続いて会員一覧では、会員名、メールアドレス、一般ユーザーなのか管理者かが分かるように表示されています。

会員ページでは、会員の登録、編集、削除機能があります。

また、商品一覧、会員一覧では、ヘッダー部分に商品・会員の検索機能と並び替え機能があります。

以上が私たちが作成したサイトのシステム・機能説明になります。

続いてチーム開発演習を通しての振り返りを大きく３つに分けてお話しします。

今回はお時間の都合上、各項目１点ずつピックアップしてお話しします。

まず、私たちのチームが一番苦労した点はクレジットカード機能の設計・実装です。

カード番号をマスキングする方法やどのタイミングでユーザーにクレジットカードの情報を登録してもらうかなど一番実装した機能の中で難易度が高かったと思います。

続いて開発において工夫した点はgitを扱う際にダブルチェックとスラックでのプル呼びかけを徹底したことです。

コミットする際は、誰かに見てもらっている状態ですること。プッシュが完了したらメンバーにスラックでプルを呼びかけ、メンバーはプルを完了次第チェックを付けるというルールを徹底し、ファイルの競合を防ぎました。

最後に反省点です。

一番の反省は最初の設計時には考えていなかったが実際には必要な機能がいくつかあった点です。

実装に入ってからの気づきが多く、本来必要な機能を見逃している部分がありました。

設計書にも記載がないため、両方の修正に時間を取られてしまう形になりました。

  以上で振り返りを終わります。

最後に新人研修を通しての所感で発表を締めさせていただきます。

今回のチーム開発演習では、上流工程から下流工程、そして発表まで携わることができました。

コーディングする難しさはもちろんのこと、上流工程である設計書や準備がいかに大変で時間のかかるものだということを身をもって知ることができました。

全体的に作業が遅れ気味で進んでいましたが、日に日に分担作業がうまくなっていくことを実感しました。

そして、全員の出来上がったものを１つにしたときは自分たちで作ったとは思えないほど良いサイトを作ることができたなと思いました。

今回のチーム開発演習で得た知識や経験を現場で発揮します。

以上で発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。